



こどもグリーフサポート ワンディーププログラム



2024 秋
10/6(日)
13:00~16:00

大切な人を亡くした子どもたちが、「ひとりじゃない」と感じることでできる場

グリーフプログラムは、大切な人を亡くした子どもたちが集まり、
いっしょに遊んだりおしゃべりしたりしながら、大切な人を亡くして
感じているさまざまな気持ちに丁寧に触れることでできる場です。
たくさん遊んで良いし、おしゃべりしても良い。何もしなくてもオッケー。
やりたくないことや話したくないことには「パスのルール」があります。
グリーフプログラムに、遊びに来てみませんか？



ここでは、
子どもたち一人ひとりが
じぶんの気持ちに合わせて
自由に過ごすことができます。

■日にち：2024年 10月 6日（日）13:00～16:00

■会場：新潟市芸術創造村・国際青少年センター ゆいぽーと
(新潟市中央区二葉町2丁目5932番地7(旧二葉中学校))

■対象：家族をなくした小学生（性別不問）

■定員：8人

■参加費：子ども一人300円（おやつ代、保険代） 保護者一人500円（保険代、運営協力費）



プログラムの流れ

*グリーフプログラムには、みんなが安心・安全に過ごすためのルールがあります。

内容 集合

子ども

保護者の方

はじまりの輪 (15分)

みんなで集まり、「わ」になって、プログラムの説明や、ルールの説明、
自己紹介をします。「なまえ」「どこから来たか」「好きな食べ物」「誰を
亡くしたか」などをお話します。お話したくないことは「パス」してOK！

お子さんを預けて
いただいたあとは
会場の外で自由に
過ごして頂き、
終了時刻の前に
控室においで
ください。

あそびの時間 (60分)

たくさんのおもちゃを使って、自由に遊ぶことができます。
専門の研修を受けた大人が、そばに寄り添います。

おやつの時間 (20分)

手洗いをし、おやつを食べます。
アレルギー対応の必要場合は事前にお知らせください

おはなしの時間 (30分)

たいせつな人を亡くした子どもどうして、お話をします。
亡くなった人との思い出や、自分の気持ち、「こんなとき どうしてる？」
といったことを話し合っています。ガチャガチャやカードを使って、楽し
くお話することもあれば、絵を描いたり、工作をしたりすることもあります。

ご希望の方は
保護者
プログラムに
参加できます。
(別途ご案内します)

あそびの時間 (30分)

前半のあそびのじかんと同様、自由に遊ぶことができます。

おかたづけ

大人と一緒にたたづけをします。

おわりの輪 (15分)

はじまりのわと同じように、みんなでわになって、「きょう何をしたか」
「どうだったか」をお話します。さいごは大きな声で「おしまい！」

おしまい

保護者の方に迎えにきてもらいます。



お申込み・お問合せは

お電話 025-233-5983

メール w-saijo@gray.plala.or.jp

新型コロナウイルスなどの感染症対策について

- ・参加当日体調の悪い方（体温37.2度以上、咳や痰の出る方など）は参加をご遠慮ください。
- ・参加当日はマスクの着用、入室の際、検温のご協力をお願いいたします
- ・手洗い、手指消毒の励行をお願いいたします ・換気対策など密閉にならないよう努めます。



にいがた子どもグリーフサポートチーム

*マーガレットの花言葉は「誠実、信頼、安らぎ」です。

にいがた子どもグリーフサポートチーム・マーガレットは、大人になるまえに
家族や親しいひとを亡くした子どものグリーフサポートを行う全国で35番目の
団体です。メンバーには、小児科医や看護師などの医療職をはじめ、子どもの
グリーフサポートについて専門の研修を受けた大人が18名揃っています。

ブログ

